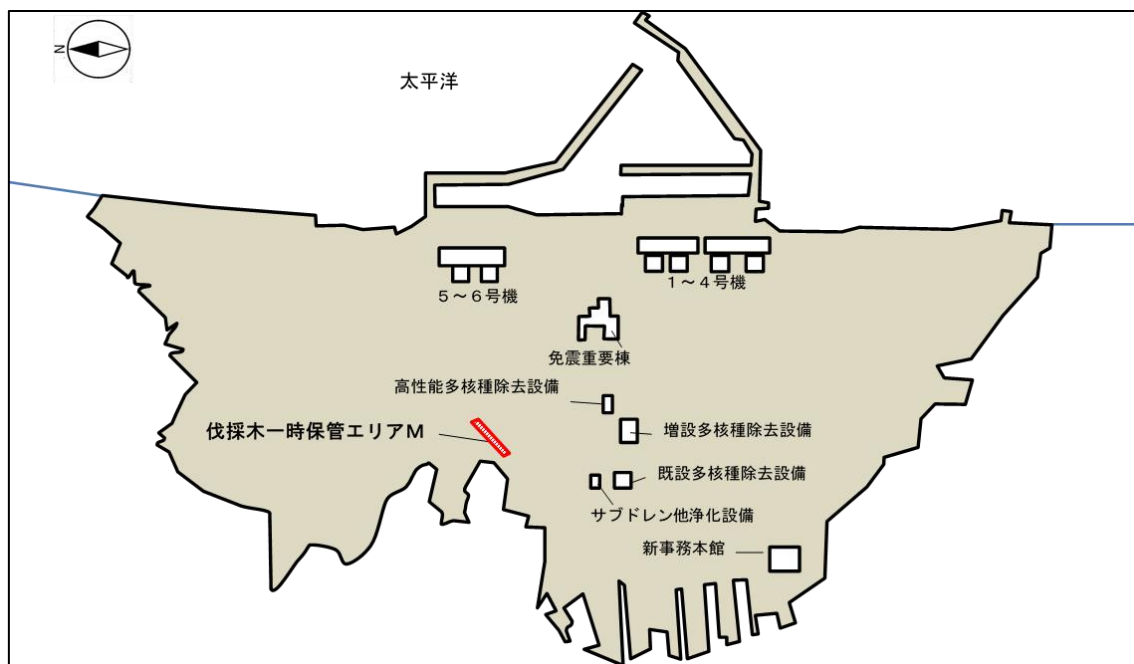


## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
令和3年1月22日（金）
- 2 確認箇所  
伐採木一時保管エリアM
- 3 確認項目  
伐採木一時保管エリアMの状況
- 4 確認結果の概要

東日本大震災後に福島第一原子力発電所構内の敷地造成等により発生した伐採木の屋外保管エリアの一つである伐採木一時保管エリアMの現況を確認した。（図1）（前回確認日：[令和2年11月4日](#)）

- ・現場確認時に作業は行われていなかったが、エリア西側において破碎処理時の飛散防止用防護柵を設置する作業が前回よりも進捗していた。（写真1）
- ・保管している伐採木の内部温度を測定している温度計の指示値は確認した範囲では10℃程度であり異常は見られなかった。（東京電力では屋外集積している伐採木については60℃を超えた場合に高温部への集中散水を実施するとしている。）（写真2）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
エリア南西側の状況  
(南西側から撮影)  
(令和2年11月4日)



(写真1-2)  
エリア南西側の状況  
(南西側から撮影)  
(令和3年1月22日)



(写真1-3)  
エリア北西側の状況  
(北西側から撮影)  
(令和2年11月4日)



(写真1-4)  
エリア北西側の状況  
(北西側から撮影)  
(令和3年1月22日)



(写真2)  
エリア中央部の温度計

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。